

☆第34回愛媛県中学校新人体育大会 ソフトテニス 男子団体の部 優勝
☆第36回四国中学生インドアソフトテニス大会 出場



肱川中学校 男子ソフトテニス部

曾根^{たいぎ} 大幹さん、富永^{ゆずき} 柚希さん、清水^{しょうま} 将真さん
上仲^{りく} 里空さん、中野^{しんのすけ} 真之介さん、藤原^{はる} 悠さん、樽川^{こうた} 晃汰さん

令和3年11月13日(土)に八幡浜・大洲地区運動公園で開催された愛媛県中学校新人体育大会に出場した肱川中学校の男子ソフトテニス部は団体の部で優勝し、四国中学生インドアソフトテニス大会への出場切符を獲得しました。地区大会を勝ち抜き、大洲喜多地区の代表となった肱川中学校の部員は7人と少人数ながら、強豪の三津浜中、重信中、玉川中、西条南中に勝利しての優勝です。

キャプテンの藤原さんは、「1勝を目標にしていたので、優勝できるとは思わなかった。応援してくれた保護者や地域のみなさん、顧問の先生の指導に感謝したい」と大会を振り返り、「四国インドアでは1勝を目指し、来年度は、四国総体に出場できるように頑張りたい」と次の目標を語ってくれました。

HighSchool NOW

～市内5校の高校生によるリレーエッセイ～

Vol.59 大洲高等学校

私たち大洲高等学校は今年度、長浜高等学校との連携推進事業で、長高水族館のリモートでの見学や部活動交流を行ってきました。

長高水族館のリモートでの見学では、水族館部の部員に館内を紹介していただきました。自分たちの学校とは違った魅力をたくさん知ることができ、楽しい活動となりました。部活動交流では、スポーツなどを通じてお互いを高めあうことができました。そして12月の心肺蘇生法実習では、長浜高等学校とリモートで交流しながら講習を受けることで、緊急時の対応について真剣に学ぶことができました。

こうした活動により、仲間意識を高めたり、他地域・他校の校風や特色の理解を深めたりと有意義な時間を過ごすことができている。また、自分たちの学校の良さを再確認できる良い機会にもなっています。



一回は大洲高等学校肱川分校からです。一

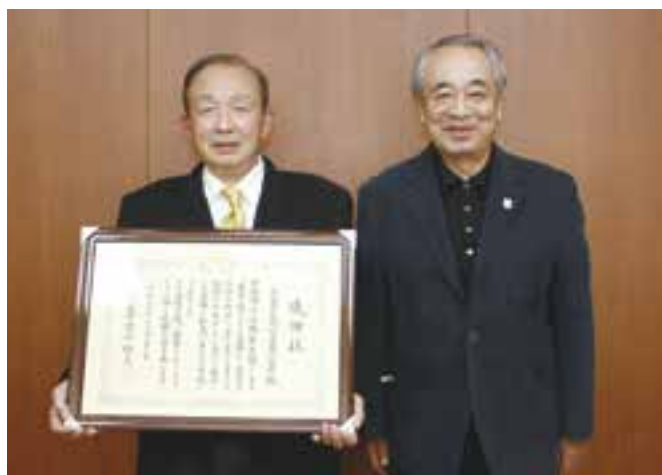
保護猫の譲渡会

11月28日(日)、大洲市総合福祉センターで「猫の譲渡会」が開催されました。この譲渡会は、保護した猫の命をつなぐために「おおずねこの会」が主催したもので、猫の飼育が可能な住居があり、室内飼いや不妊・去勢手術をするなど、ルールを守って最後まで責任をもって飼育することを約束できる人に譲渡を行っているものです。「おおずねこの会」では、今後も定期的に譲渡会を開催する予定です。



愛媛県軟式野球連盟大洲支部に感謝状

12月9日(木)、令和3年度の更生保護事業関係者顕彰で法務大臣感謝状を授与された県軟式野球連盟大洲支部の平田信行^{のぶゆき}支部長と大洲地区保護司会の丸山芳^{よし}昭^{あき}会長が二宮市長を表敬訪問しました。同支部では、13年前から毎年7月の「社会を明るくする運動」強調月間に開催する野球大会で、子供たちや保護者の皆さんが保護司会と一緒に啓発活動に取り組んできたことから、民間協力団体として顕彰されたものです。



第21回年末ゴミノケーション

12月11日(土)、東大洲地区で年末恒例の清掃活動が行われました。市の玄関口となるインターチェンジ付近には、信号待ちの車両から不法投棄されたゴミが多く、ペットボトルや空き缶などが散乱していることから、少しでも気持ち良くふるさとに帰省してもらいたいと毎年12月に肱川流域会議水中めがねが主催している取組です。この日は、空き缶やペットボトルなど、2トトラック1台分のごみを拾い集めました。



長浜高校農業体験モデル事業

12月11日(土)、長浜高校の生徒11人が蘆生地区にある宝生芳正^{たからぎ よしまさ}さん所有のみかん園地で収穫体験を行いました。この事業は、高校と地域が協働して、担い手不足など地域が抱える課題解決と一緒に長浜高校の魅力創出につなげることを目的としたものです。参加した生徒たちは、宝生さんから柑橘栽培の年間スケジュールや農作業の説明を受け、石地みかんの収穫作業を体験し、みかん栽培の魅力を学びました。





東大洲イルミネーション

12月11日(土)、年末ゴミノケーションにあわせて、大洲インター出口の大洲道路中央分離帯にイルミネーションが設置されました。肱川流域会議水中めがねのみなさんが、環境問題を考えながら年末年始に帰省される人を歓迎し、さらにコロナ禍で少しでも心の安らぎを感じてもらいたいと太陽光で点灯するブルーのLEDツリーを令和2年から設置しているもので、2月15日(火)まで設置されます。



映画「声」上映&かとうれい子コンサート

12月12日(日)、大洲市民会館で災害復興支援チャリティイベント映画「声」上映会とかとうれい子コンサートが開催されました。

コンサートでは、大洲市民の歌「100年後僕らは…大洲より」、映画の主題歌「あなたの声が聞こえる」などが披露されました。また、映画「声」上映委員会代表の吉岡早苗さん(大洲市出身)から復興支援への寄附をいただきました。



新年に向けて大洲城ですす払い

12月13日(月)、大洲史談会のみなさんなど約30人が参加して大洲城のすす払いと本丸の清掃活動が行われました。竹笹のほうきで櫓の軒下を清掃したほか、敷地内の雑草を取り除きました。また天守部分は、株式会社四電工の協力を得て高所作業車で掃除を行いました。大洲城支配人の竹中祥恵さんは「2021年は厳しい1年だったので、2022年はコロナが終息して多くの人に大洲城を訪れてほしい」と話していました。



高校をつないで心肺蘇生法講習会

12月16日(木)、長浜高校と大洲高校の交流活動として、両校をオンラインでつないだ遠隔授業が行われました。長浜高校で実施した心肺蘇生法の実技講習の様子を大洲高校へ同時配信することで両校の生徒が一緒に講習を受けました。生徒たちは、大洲消防署の職員から心臓や呼吸が止まった人に対する対応の仕方や心臓マッサージの方法など、119番通報から救急車が到着するまでにできることを学びました。

いちご狩り体験会

12月16日(木)、徳田観光いちご園(東若宮)でいちご狩り体験会があり、東大洲こども園の園児35人が招待されました。園児たちは、紅い華や淡雪(白いちご)、真紅の美鈴(黒いちご)など、収穫したいちごを見せ合いながら笑顔で頬張っていました。いちご園では、ほかに紅ほっぺ、あまおとめ、恋みのりなど全部で10品種を栽培しているので食べ比べが楽しめます。期間は5月末まで。☎徳田観光いちご園 ☎090(4335)2925



親子わくわく野球体験教室

12月18日(土)、八幡浜・大洲地区運動公園野球場で野球への関心を高めてもらうことを目的に愛媛マングリンパイレーツ主催の初心者向け野球体験教室が開催されました。子供たちは、柔らかいボールを使ったキャッチボールやティーボールバッティング、ストラックアウトゲームなどを行いながら「打つ・投げる・走る・捕る」といった野球の基本について、現役の選手と一緒に楽しみながら学んでいました。



長浜小学校屋内運動場お披露目会

12月24日(金)、11月末に竣工した長浜小学校屋内運動場のお披露目会を開催しました。完成した施設は、鉄筋コンクリート造一部木造2階建て、延床面積は843.63㎡、アリーナに競技ラインからの安全領域を確保し、2階部分に卓球などの軽運動ができるギャラリーを設置したことで、改築前より広がっています。

また、正面玄関の外観には、登録有形文化財の市役所長浜庁舎の切妻破風をモチーフにした窓を配置したほか、災害時に避難所として利用する際の電源確保のため、太陽光発電パネルと蓄電池を設置しています。



きりめき

ニュース

シリーズ

お知らせ

情報ひろば

図書館

未来を拓く

保健センター


相談・救急

豊予交流

愛媛・大分両県の自治体同士で、互いに地域の魅力を紹介する取組を行っています。豊予海峡を挟んだ海の向こう側に目を向けてみましょう。

「さいき」って…?

佐伯市は、大分県南東部に位置し、九州で一番広い面積を持つまちです。九州山地から広がる山間部、ほんしよがわ番匠川下流に広がる平野部、リアス海岸の続く海岸部に大きく分けられ、温暖な気候を利用した農業、豊富な森林資源を背景にした林業、豊後水道の恵みを生かした水産業を育てています。



佐伯市

人口：68,543人
(R3.10.31 現在)
面積：903.14km²

佐伯ごまだし大将



佐伯市の郷土料理
「ごまだしうどん」
イメージキャラクター

佐伯
×
音で
感じる

進水式

ドドド♪



造船のまちともいわれる佐伯の進水式は、船の誕生を祝い、航海の無事を祈る壮大な儀式。巨大な船が轟音とともに水しぶきをあげ、ゆっくりと海に進水していく様は迫力があり圧巻です。

ラララ〜♪

さいき城山桜ホール



文化交流発信の場として誕生したホールは子どもたちの歌声の発表の場としても活用されています。「こども・市民ミュージカル」では、子どもたちの芸術を愛する心を育て、元気なまちづくりを発信しています。

五感で感じる佐伯の魅力

SAIKI

佐伯
×
香りで
感じる



香ばしい香り

干物

豊後水道を中心とした近海の海で揚がる鮮魚が、高い技術を活かして加工されており、脂がのって旨みが濃縮された干物ができあがります。干物を七輪で焼くと、ジュージューと音が上がり、潮の香りをたっぷり含んだ香ばしい香りが立ち込めてきます。



ほし 乾シイタケ

風味豊かな香り

佐伯市宇目地区を中心とした山あいでは、原木シイタケの栽培が盛んです。肉厚のシイタケは風味が高く、乾燥させることでさらに香りもうまみもアップします。

SNSで旬な話題を発信中!



Twitter



Instagram



LINE



facebook

〈問い合わせ〉

佐伯市政策企画課

☎0972(22)4104

おおずを食べよう 健やかレシピ Vol.18

【ブロッコリーとお豆のミルクスープ】



材料（2人分）

ブロッコリー	1/3株
ミックスビーンズ	60g
コンソメ	1個
水	1カップ
牛乳	1カップ

作り方

- ① ブロッコリーは小房に分け、茎も皮をむいて8mmの角切りにします。
- ② 鍋に水（1カップ）を沸騰させ、①のブロッコリー、ミックスビーンズ、コンソメを加えて中火で4～5分煮ます。
- ③ 牛乳を加えて温め、器に盛りつけます。

ブロッコリーの栄養

ブロッコリーは健康面だけでなく、美肌やダイエット効果も期待できるといわれています。含まれているビタミンCには、美肌に効果的なうえ、コラーゲンの生成を手助けする働きがあり、カリウムにはむくみの解消効果があるといわれています。今回はブロッコリーの茎も使用しました。根元に近い部分は硬くなっている場合があります、取り除いた方が良いでしょう、それ以外の柔らかい部分はカットして調理することで美味しく食べることができます。花蕾とは違った食感や味が味わえますので捨てずに余さず活用しましょう。



【レシピ提供：大洲市保健センター】

私たちにもできる

SDGs



この目標は、「だれもが安全な飲み水とトイレを利用できる環境を整えて、自分たちでずっと管理していけるようにしよう」とするものです。

日本のように衛生的な水道が整っている国は、世界でも数えるほどしかなく、安全な飲み水を使えない人が約22億人います。

そして安全に管理されたトイレを使えない人は、世界の半分以上にあたる約42億人、トイレがなく屋外で用を足す人も約6億7300万人います。安全な水と衛生的な環境がなければ、感染症の原因など健康面にも大きな影響を与えます。

私たちは、飲み水以外にも日常生活で使う水のほか、農業や工場などでもたくさんの水を使っています。一方で世界では、人口増加や経済の発展、温暖化の影響による水不足も懸念されています。蛇口をこまめに止めたり、お風呂の残り湯を洗濯に使ったりするなど、日頃から節水を心がけることが大切です。また、台所などから油を排水と一緒に流さないようにすることも、水質を改善して水に関わる生態系を守ることにつながります。

文化財

こばやかわなかかげきんぜいさつげんぼん
小早川隆景禁制札原本 1幅
大洲市指定有形文化財（古文書）
大禅寺所有（大洲市立博物館保管）



この文書は、大洲城の南に位置する大禅寺に出された小早川隆景の禁制（禁止事柄を周知するための文書）です。内容は、全ての小早川軍に対し、進軍した先での濫妨狼藉（兵士が物などを略奪したり、無法な行為をすること）を禁止しているものです。簡潔な内容ですが、天正13年（1585）、豊臣秀吉の四国平定後、小早川隆景が伊予支配を行うに際し、土地や民衆の安全を保障しようとしたことがうかがわれます。

隆景の禁制は、龍澤寺（西予市）などにも出されていますが、現在、愛媛県内で原本が確認されているのは大禅寺のみで、隆景の領地支配の一端を知るうえで、貴重な文化財といえます。

（昭和41年11月3日指定）